

2025年度版

英語の文献をスラスラ読むなら



Readable

お問い合わせ窓口

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。
担当者が詳しくご説明します。

MAIL sales_read@nextlabs.jp

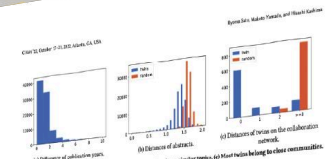


Figure 1 shows two papers are parallel works. (A) Both have similar topics. (B) Both have similar topics. (C) Both have similar topics.

3. METHOD
Our proposed framework is inspired by the causal inference framework used in [1]. In the causal inference framework, the goal is to estimate the effect of a treatment on an outcome without a complete randomization. In this case, the treatment is the 'win' and the outcome is the 'win distance'.

Equation 1: A mathematical formula representing the causal inference model.

4. ILLUSTRATIVE EXAMPLE
To illustrate the benefit of our proposed framework, we consider a set of 100 papers published in 1980. The 100 papers are divided into two groups: 'winners' and 'losers'.

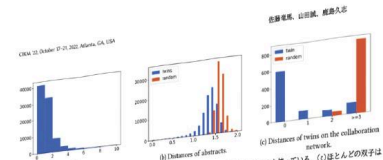


Figure 2 shows the distribution of win distances for two papers. (A) Both have similar topics. (B) Both have similar topics. (C) Both have similar topics.

5. EXPERIMENTAL RESULTS
We evaluate the performance of our proposed framework on a dataset of 1000 papers. The results show that our framework outperforms the baseline methods in terms of accuracy and efficiency.

Equation 2: A mathematical formula representing the experimental results.

6. CONCLUSION
In this paper, we have presented a novel framework for identifying parallel works. Our framework is based on causal inference and has been evaluated on a large dataset of scientific papers.

7. REFERENCES
[1] ...
[2] ...
[3] ...

読める、わかる。世界が広がる。



READABLEとは？

200カ国以上のPDFを 高精度に日本語翻訳

元のレイアウトを維持し、ビジネス文書や学術資料にも対応。
迅速かつ安全な処理で、機密情報も安心してご利用いただけます。
多言語対応でグローバルなコミュニケーションを強力に
サポートし、高品質な翻訳を求める企業・研究者に
最適なソリューションを提供します。



利用者さまが嬉しいポイント

POINT

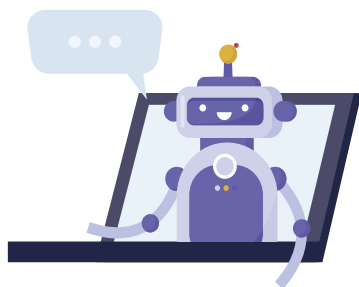
レイアウトを変えずに
翻訳可能



デザインを崩さずに翻訳された
ファイルをダウンロードできます。

POINT

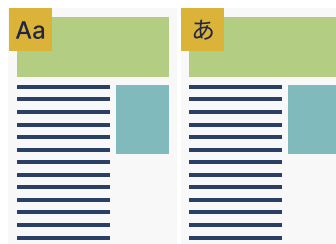
人工知能で学習し
さらに翻訳の質を高めます



翻訳すればするほど、翻訳精度が
高まる学習機能が備わっています。

POINT

英語と日本語を見開きで
確認できます



翻訳前と翻訳後のファイルを
見開きで確認することができます。

導入している研究室の声



中室 牧子 教授

慶應義塾大学
総合政策学部

研究者に愛用者が多いと聞いて使い始めて、今では毎日使っています。

個人的には、日英交互に表示されるのが便利です。
専門用語を日本語にされると分からなくなったり、斜め読みしてよくわからなかったところを、英語に戻って確認することが楽だからです。

改行や枠囲みのコラムも認識してちゃんとそれぞれ訳してくれるところや、翻訳したPDFをダウンロードして、後から読むこともできるのも気に入っています。

使う人のことが考えられている、素晴らしいインターフェースです。



山田 誠 准教授

沖縄科学技術大学院大学

Readableは自分の研究分野外の論文を読む時や、文章の多い論文を読む際にとても便利です。

翻訳精度も内容を理解することに関しては他の翻訳サービスと遜色のないレベルです。

特に翻訳した際にPDFが崩れずに読めることや、翻訳の本数に限りがないことは他のサービスにはないことだと思いますので、普段他の翻訳サービスを用いてPDFを翻訳されている方には是非一度利用することをオススメします。

他にも多くの学校法人さまから
嬉しいお声をいただいています

READABLEの翻訳機能

翻訳前

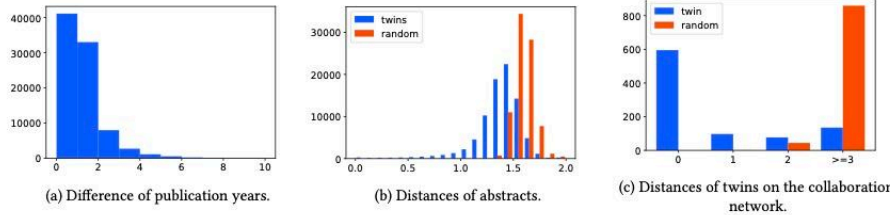


Figure 1: (a) Most twin papers are parallel works. (b) Most twins have similar topics. (c) Most twins belong to close communities. These results corroborate the assumptions of the twin paper framework.

3 METHOD

Our proposed framework is inspired by the causal inference framework based on twins [15] in the medical and psychological domains. The key insight of our proposed framework, twin papers, is that we can roughly regard a pair of papers that cite each other as counterfactual units. We call such a pair of papers twins. The rationale behind this definition is that twin works, (2) on similar topics, and (3) we will empirically show in the experiments, papers can adjust many, if not all, confounders, including observable and unobservable ones. If the numbers of citations the twin papers receive are different, we can investigate what made the difference. Suppose a paper x was published with a colon in the title and has a twin paper y which was published without a colon. Then, we can estimate ITE by

$$\widehat{ITE} = Y_x^F - Y_y^F.$$

"learning" in the title has a positive effect on the impact. We consider a paper with "learning" in the title to be treated and that without it is controlled. Intuitively, just changing the title of this paper to "Twin Papers: A Simple Learning Framework..." would not change the number of citations much. Therefore, we expect the effect is small or zero. A naive approach to estimating the effect

$$= \frac{1}{| \{i \text{ is treated} \} |} \sum_{i \text{ is treated}} Y_i^F - \frac{1}{| \{i \text{ is controlled} \} |} \sum_{i \text{ is controlled}} Y_i^F.$$

However, there is a selection bias because papers in NeurIPS and ICML tend to have "learning" in the title. In fact, $\widehat{ATE}_{\text{observational}} =$

$$\widehat{ITE} = Y_x^F - Y_y^F,$$

から計算することができる。しかし、この推定はバイアスが大きく、分散が大きい。そこで、平均効果、すなわち

翻訳後

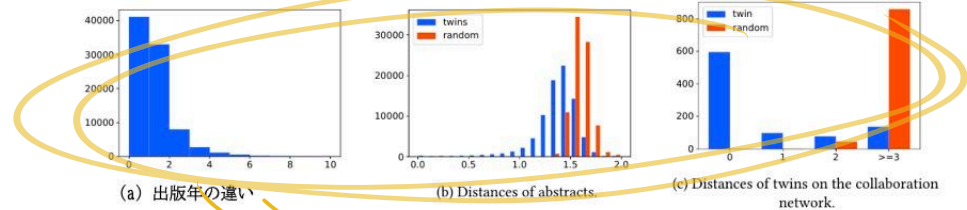


図1: (a)ほとんどの双子の論文は並行研究である。(b)ほとんどの双子は似たようなトピックを持っている。(c)ほとんどの双子は近いコミュニティに属している。これらの結果

POINT グラフや表の形を崩さない

3 METHOD

我々の提案するフレームワークは、医学と心理学の領域における双子に基づく因果推論フレームワーク[15]に触発されたものである。我々の提案するフレームワークの重要な洞察である双子論文は、互いに引用し合う一組の論文を反実仮想的な単位とおおよそみなすことができる、ということである。このような論文のペアを双子と呼ぶ。この定義の根拠は、双子論文は(1)並行研究、(2)類似したトピックに関する研究、(3)近いコミュニティで行われる傾向があり、これを実験で経験的に示すことにする。したがって、双子論文は、観測可能な交絡因子や観測不可能な交絡因子を含む、全てではないにしても、多くの交絡因子を調整することができる。もし、双子論文の被引用数が異なれば、何が違いを生んだかを調べることができる。例えば、タイトルにコロンが書かれていて、コロンなしで出版された双子論文があるとすると、すると、ITEは次のように推定できる

ここでは、抜くタイトルに "learning" があり、それなしには制御されている論文を考える。直感的には、この論文のタイトルを "Twin Papers: A Simple Learning Framework..." に変更しても、被引用回数はあまり変わらないだろう。したがって、その効果は小さいかゼロであると予想される。観測データで効果を推定する素朴な方法として

$$\widehat{ATE}_{\text{observational}} = \frac{1}{| \{i \text{ is treated} \} |} \sum_{i \text{ is treated}} Y_i^F - \frac{1}{| \{i \text{ is controlled} \} |} \sum_{i \text{ is controlled}} Y_i^F.$$

しかし、NeurIPSやICMLの論文はタイトルに「学習」する傾向があるため、選択バイアスがある。実際、 $\widehat{ATE}_{\text{observational}} = 0.132$ となり、処理がプラスの効果を持つことがわかる。この結果は、NeurIPSやICMLの論文がSTOCやFOCSの論文よりも引用される傾向があることを反映しているに過ぎない。一方、双子論文と提案する推定量(すなわち(3))を用いた場合、 $\widehat{ATE} = -0.017$ となり、処理に効果がないことがわかる。

POINT 難しい文法でも理解しやすい文章に翻訳

POINT 専門用語はわかりやすい言葉に翻訳

その他 機能面の特長

1 自社独自の高精度翻訳



自社独自の翻訳機能を開発しています。日本語翻訳に特化して高精度の変換技術を持っています。

2 200カ国以上の翻訳が可能



ビジネスや学術資料も正確に翻訳し、国際コミュニケーションを強力に支援します。

3 翻訳回数無制限



他社製品の場合、翻訳回数に制限があるものが多いですが、リーダブルは翻訳回数無制限で何回でもご利用いただけます。

4 オンラインファイル翻訳が可能



Chrome拡張機能でオンラインのPDFファイルをオンライン上で翻訳することが可能です。

5 AI機械学習機能



AIの機械学習機能が備わっているので、翻訳すればするほど翻訳精度が高くなります。

6 1000ページ200GBまで一度に翻訳可能



大容量のストレージで一気に翻訳が可能。翻訳のためのPDFのページ分割作業が省けます。

READABLEの料金プラン

プロプレミアム

200カ国のPDFを無制限でダウンロード
専門用語のユーザー辞書機能登録が可能

年額
¥4,000/月 (48,000円/年)

- ✓ 1000ページ200MBまで一気に翻訳可能
- ✓ 独自の翻訳エンジンを使用
- ✓ 200か国語以上から日本語への翻訳
- ✓ DeepLの契約不要
- ✓ ワンクリック翻訳
- ✓ 辞書登録機能
- ✓ 翻訳回数無制限
- ✓ ChatGPTによる翻訳エンジンを使用可能
- ✓ 翻訳されたファイルが仕上がるまで約10秒
- ✓ 優先的なカスタマーサポート
(お見積り・納品書・請求書の発行対応あり)
- ✓ Chrome拡張機能のオンラインファイル翻訳

**まずは1週間無料で
お試しください**



チームでご利用の方向け

学生の方・期間限定プロジェクトでご利用の方へおすすめ。 **10アカウント以上**で料金がお得になります。
Readable Pro Premium であれば、研究費でのご購入も対応可能です。お見積りが必要でしたら、お気軽にご連絡ください。

ご購入手続きの流れ

お見積りのご請求

お申し込み手続き

納品書の発行

請求書の発行

お問い合わせ窓口

MAIL sales_read@nextlabs.jp

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。
担当者が詳しくご説明します。

**お見積りもは
こちらから**



慶應義塾大学 中室牧子研究室 学生の皆さん

使用実績企業/大学 ※一部抜粋

